

令和7年度

地域とともにある学校づくり
谷戸第二小学校 2年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「えがおのひみつたんけんたい」
(活動名)

- ねらい：
- ・学校の周りの様子を、地図やまち探検で確かめることで地域の特色に興味を抱かせる。
 - ・地域の商店街や公共施設で働く人にインタビューをして、仕事の苦労や、やりがいを聞くことで、自分たちのまちを支える人々の存在に気付かせる。
 - ・インタビューさせてもらった地域の人や保護者を招いて発表会を開き、自分たちも地域の一員であるという意識をもつことで、地域への愛着を深める。

【5月】

JA 미래の畑で ジャガイモ栽培の体験をさせていただきました。ジャガイモの葉や花を見て、「可愛い花だねえ。」

などと話しながら、雑草抜きに励んでいました。

6月下旬の収穫を楽しみにしながらの作業でした。

畑までの行帰りは、谷戸二小の近くの様子を見て道路がどこに続いているのか、どんなお店や施設が



あるのかを確かめながら歩きました。

【10月上旬】

まちの様子について調べたり、もっと知りたいと思ったことを出し合ったりして、まちの人にインタビューする計画を立てました。

実際のインタビューは、地域人や保護者のみなさんにも、協力していただきました。



【10月29日】

学校公開に合わせて、まち探検の発表会を開きました。13のお店や施設を訪問し、インタビューしたことを劇やペープサート、スライドなどにまとめて、それぞれのグループが特色のある発表をしていました。



まとめ

働く人の姿に触れて、普段意識していないけれどたくさんの方が地域に住み、自分たちを支えてくれていると気付いた子供たちは、地域への思いを一層深めることができました。発表会の後には、お世話になった人たちにお礼の手紙を書いて、活動を締めくくりをしました。